

## フィールド調査 (2単位)

担当者氏名 全専攻教員

### ◆学習・教育目標

修士論文を作成するためには、必要に応じてフィールド調査等を実施し、要求される精度の下でデータを取得するとともに、取得データを適切に処理しなければならない。本科目は、専修毎のフィールド調査の計画、実施、解析を通して、論理的思考能力、コミュニケーション能力などの能力向上を図ることを教育の目標とする。

### ◆取り扱う領域 (キーワードで記載)

地域資源利用                      農地環境工学                      環境情報学                      地水工学  
建設システム工学                      水利施設工学                      農業ロボット工学                      農産プロセス工学

### ◆授業の進行等について

	テーマ	内容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1	既往文献による調査手法の抽出(第1～第3週)	研究テーマに即したキーワードによる文献検索および文献通読による調査方法の確認	修士論文の研究方向を指導教員と相談し、設定しておくこと。
2	既往文献によるデータ処理方法の抽出(第4～第6週)	文献通読によるデータ処理方法の確認および文献データを用いた処理方法の確認	
3	調査手順の確認および計画の立案(第7～第8週)	テキストおよび参考書による調査手順の確認および現地の状況に応じた調査計画の立案	
4	調査計画に基づく調査の実施(第9～第13週)	第7～第8週で立案した調査計画に基づく調査の実施および実施上の問題点の抽出	
5	調査データの解析(第14～第15週)	第4～第6週で抽出したデータ処理方法に基づく調査データの解析およびエラーの検討	

### ◆教科書及び資料 (授業前に読んでおくべき本・資料)

書名／著者／発行所 (発行年)  
 授業初めに担当教員から指示がある。

### ◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所 (発行年)  
 授業初めに担当教員から指示がある。

### ◆評価の方法 (レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト)

レポートにより評価する

### ◆その他受講上の注意事項

本科目は、定期的の開講するよりも集中的に行うことで学習効果が向上するものであるため、履修にあたっては指導教員と十分に相談し、授業計画を決定すること。